

2024年度日本政府(文部科学省)奨学金留学生選考試験

学科試験 問題

(学部留学生 (理科系専攻))

日 本 語 (B)

注意 ☆ 試験時間は100分

☆ 答えは全て答案用紙に記入すること。

(2024)

日本語(B)

国籍 Nationality		番号 No.		点数 Marks	
氏名 Name	(フルネームを書いて、姓に下線を引くこと。 Please print your full name, underlining your family name.)				

問題

I _____に ^{はい} 入る ^{いち} 一ばん てきとうな ものを A～Dの ^{なか} 中から ^{ひとつ} 一つ えらびなさい。

(例) わたしは ^{にほんご} 日本語 _____ ^{べんきょう} 勉強しています。

A が B を C に D へ

1 ^{つよ} 強い ^{かぜ} 風 _____ ^き 木が たおれた。

A から B で C に D の

2 ^{こんしゅう} 今週は、^{ほん} 本を ^{さん} 三 _____ ^よ 読みました。

A こ B さつ C ぼん D まい

3 ^{えき} 駅まで ^{はし} 走った _____、^{でんしゃ} 電車で ^ま 間に あいませんでした。

A かどうか B まま C ので D のに

4 ^{たなか} 田中さんは おずかしい しげんで ^{ひゃくてん} 百点を とって、みんな _____。

A に おどろいた B に おどろかせた
C を おどろかせた D を おどろかれた

5 ^か 買い物を ^{もの} したときの _____ は いつも すてないように しています。

A ガーデン B スーパー C レジ D レシート

6 かぜが _____、^{くすり} 薬を ^の 飲んだほうがいいよ。

A ひどくならないうちに B ひどくならない ^{まえ} 前に
C ひどくなるうちに D ひどくなる ^{まえ} 前で

7 ^{りょうしん} 両親は、^{びょうき} 病気の ^{こども} 子供のことをどれほど ^{しんぱい} 心配した _____。

A ことか B ことだ C ものか D ものだ

8 2番 _____に ^{たがわおんせん} 田川温泉行き ^ゆ 特急 ^{とっきゅう} 列車が ^{れっしゃ} 到着 ^{とうちゃく} します。

A コース B ステージ C ホーム D モノレール

- 9 私たちの町から隣の町_____渋滞の車の列ができていた。
 A にかけて B に従って C を通して D をめぐって
- 10 友だちが事故にあったが、軽い怪我ですんだと聞いて_____している。
 A こっそり B そっと C たっぷり D ほっと
- 11 この地域は雪がよく積もるから、タイヤを冬用のものに_____するんです。
 A 交流 B 交替 C 交際 D 交換
- 12 夏の暑さが厳しい地方_____風習だ。
 A ずくめの B ならではの C に至る D に足る
- 13 台風が去って、_____天気になった。
 A すがすがしい B なれなれしい C ばかばかしい D はなばなしい
- 14 ほら、_____。わたしの忠告を聞かないから、そうなるのよ。
 A お構いなく B お気の毒に C ご遠慮なく D ご覧なさい
- 15 彼はとてもわがままな性格で、いつもわたしを_____います。
 A ふりかえって B ふりきって C ふりこんで D ふりまわして
- 16 取引先の_____で商品の到着が四日ほど遅れるそうだ。
 A 手荒れ B 手際 C 手違い D 手数
- 17 その絵に描かれた馬は、まるで生きているようで、_____ばかりだった。
 A 飛び出さん B 飛び出した C 飛び出して D 飛び出そう

Ⅱ _____と ^{いち}一ばん ^{かんけい}かんけいがあるものを A～Dの ^{なか}中から ^{ひと}一つ
えらびなさい。

(例) ^{れい}けさ コーヒーを のみました。

- A きょうの あさ
- B きょうの ゆうがた
- C きの中の あさ
- D きの中の ゆうがた

1 この レストランは いつも すいています。

- A ^{きやく}客が あまり いません
- B ^{きやく}客が たくさん います
- C ^{きやく}客が ならんでいます
- D ^{きやく}客が ^{てつだ}手伝っています

2 今から ^{ひる}昼ごはんを ^た食べるに いく ところです。

- A もう ^{ひる}昼ごはんを ^た食べました
- B 今 ^{ひる}昼ごはんを ^た食べています
- C まだ ^{ひる}昼ごはんを ^たべていません
- D ちょうど ^{ひる}昼ごはんを ^た食べ終わりました

3 ここに ある ものは ^{なん}何でも めしあがってください。

- A ^み見て
- B ^た食べて
- C ^き着て
- D ^よ読んで

4 ^{らいしゅう}来週までに この ^{しゅくだい}しゅくだいを するのは むりです。

- A して ほしいです
- B しなくても いいです
- C することは できません
- D するのが いいです

5 ^{たなか}田中さんは いっしょに ゆうびんきょくへ 行って くれました。

- A わたしは ^{たなか}田中さんに ^いゆうびんきょくへ 行かせられました
- B わたしは ^{たなか}田中さんの ^いために いっしょに ^いゆうびんきょくへ 行きました
- C ^{たなか}田中さんは わたしを ^いゆうびんきょくへ 行かせました
- D ^{たなか}田中さんは わたしの ^いために いっしょに ^いゆうびんきょくへ 行きました

- 6 来週、先生のご自宅にうかがうつもりだ。
A おいでになる B お邪魔する C お招きする D お目にかかる
- 7 自然の恐ろしさにあらためて気づいた出来事だった。
A あいかわらず B はじめて C ふたたび D ようやく
- 8 そんなことをすると、くだい人だと思われて、嫌われるよ。
A くだらない B しつこい C ずるい D みっともない
- 9 そんな話は、科学的にはありえず、空想にほかなりません。
A おおよそ空想だ B 絶対に空想ではない
C 大體空想ではない D まさに空想だ
- 10 人ごみが嫌いなので、休みの日はあまり出かけないことにしている。
A 大勢の人 B 屋外の人 C 退屈な人 D 不潔な人
- 11 新しい鉄道駅の完成に先立ち、周辺ではさまざまな建物がつくられていった。
A 完成した以上 B 完成して以降
C 完成している以内に D 完成する以前に
- 12 例の事件に話が及ぶと、彼女は急に黙り込んだ。
A 口をつぐんだ B 口をにごした C 口を挟んだ D 口を滑らせた
- 13 弟は試合の決勝戦で負けてがっかりしている。
A 墜落している B 転落している C 落下している D 落胆している
- 14 君が賛成しようがするまいが、田中さんの決心は変わらないだろう。
A 賛成してからでないと B 賛成してもしなくても
C 賛成しないこともないが D 賛成すればするほど
- 15 彼女はもう二度と私の顔を見たくないとはっきり言いました。
A きっぱり B さっぱり C まったり D めっきり

16 彼はこの一年で急激な成長を遂げて、会社の中でも突出した存在になった。

- A そそっかしい B まぎらわしい C いちじるしい D おびただしい

17 電車の運転手が労働条件の改善を求めて、会社に行かず、1ヶ月も仕事をしていない。

- A ストライク B ストライプ C ストライキ D ストレート

Ⅲ のひらがなと同じ漢字で書くものをA～Dの中から一つ選びなさい。

(例) 漢字で か きます。

A スーパーで か い物を します。

B 今日は か よう日です。

C 今から 図 しょ 館へ 行きます。

D 本を よ みます。

漢字で 書 きます。

A 買 い物

B 火 よう日

C 図 書 館

D 読 みます

答え. C

1 相談窓 ぐち はこちらです。

A この犬はとても利 こう だ。

B 私の父は大 く をしています。

C 山田さんたちと駅で ごう 流した。

D おだやかな気 こう が続いている。

2 実験の けっ 果をノートに書く。

A 転んで足から ち が出た。

B 夏休みの予定を き めましたか。

C ひもをしっかり むす ってください。

D お皿を落として、縁が か けてしまった。

- 3 田中さんの送べつ会に出席した。
- A 余ぶんな紙を捨てる。
 - B 駅で友だちとわかれた。
 - C 子どもを連れて、植ぶつ園に行った。
 - D 学校は私の家からとてもはなれている。
- 4 本当のことを正じきに話してください。
- A 無じのシャツを買った。
 - B この宝石の価ちはとても高い。
 - C 山川さんにプレゼントをちよく接渡した。
 - D きれいな風景の写しんをたくさん撮った。
- 5 スポーツ大会に参かした記念にプレゼントをもらった。
- A 一人一枚ずつ紙をくばる。
 - B もっと塩をくわえたほうがいい。
 - C 10キロをこえるものは送れません。
 - D 日本に来てから三ヶ月がすぎました。
- 6 室内の温度を一定にたもつ。
- A グループの存ぞくが危ぶまれている。
 - B 野生動物をほ護する活動をしている。
 - C サッカーの試合がテレビで中けいされる。
 - D その人の発言は多くの人に支じされている。
- 7 急なお願いにこころよく対応してくれた。
- A 問題は円まんに解決された。
 - B がく譜を見ながらピアノを弾く。
 - C じゅう実した生活を送っている。
 - D 軽かいな音楽を聴くのが好きだ。

- 8 長時間にわたり、活 ぱつ な議論が行われた。
- A こんな話は全くの はつ 耳だ。
 - B すべての違反者を処 ばつ した。
 - C 定期的に水分を ほ 給する必要がある。
 - D 地域活性化のために新しい団体が ほっ 足した。
- 9 会社の創立20周年を祝うパーティーが もよお された。
- A 両国の首相の会談が無事開 さい された。
 - B 待ち望んでいたオリンピックが開 まく した。
 - C この商品は未開 ふう の状態で六ヶ月持ちます。
 - D 売り上げを伸ばすために、新しい市場を開 たく する。
- 10 今借りている部屋は、家具がすべて そな え付けられていた。
- A 優 び に舞う姿が印象的だった。
 - B 特に冬の登山では装 び が大切だ。
 - C 最近、近くの病院の耳 び 科に通っている。
 - D 詳しいデータはレポートの末 び につけてあります。

Ⅳ つぎ ぶんしょう よ
次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。答えはA～Dの中から最も適切な
ものを一つ選びなさい。

(1) やまだ 山田さんは、びょうき 病気になった奥さんのために、まいにち 毎日、みじか 短い小説を一つ書きました。
やまだ 山田さんは奥さんのために楽しい小説を書こうと思いました。しかし、とき
おく 奥さんはしょうせつ 小説を読んでもわら 笑いませんでした。でも、やまだ 山田さんはしょうがつ 正月も、りょこう 旅行
い に行ったときも、しょうせつ 小説を書きました。やまだ 山田さんがこえ 声に出してしょうせつ 小説を読んで、おく 奥
さんにき 聞かせることもありました。やまだ 山田さんのおく 奥さんがな なくなるまで、1778のしょうせつ 小説
ができました。やまだ 山田さんはおく 奥さんがなくなったあと、なが 長いしょうせつ 小説を書いています。

と
問い1 ぶん 文の内容に合っているものはどれですか。

- A やまだ 山田さんのおく 奥さんは、やまだ 山田さんのしょうせつ 小説を読んで、まいにち 毎日笑いました。
B やまだ 山田さんは、しょうがつ 正月やりょこう 旅行のときは、しょうせつ 小説を書きませんでした。
C やまだ 山田さんはこれまでにい じょう 1700以上のみじか 短い小説を書きました。
D やまだ 山田さんは、おく 奥さんがな なくなるまえ 前から、なが 長いしょうせつ 小説を書いています。

(2) かわかみ 川上さんはす 好きなゆめ 夢を見るためのおもちゃをつく 作りました。み 見たいゆめ 夢に関係がある
ことば 言葉をおもちゃにはな 話して、そのおもちゃをそばにお ね 置いてね 寝ると、す 好きなゆめ 夢を見る
ことができるそうです。そのおもちゃは、そばでね 寝ているひと 人がみ 見たいゆめ 夢を見られ
るように、ことば はな 話したり、おと 音、ひかり 光、いいにおい などをつか 使ったりします。この
おもちゃをつか 使うときは、はちじかん 八時間よりなが 長くね 寝なければいけません。こ 子どもだけでは
なく、さい 30歳からさい 40歳のにほんじん 日本人がこのおもちゃをか 買っているそうです。

と
問い2 ぶん 文の内容に合っているものはどれですか。

- A かわかみ 川上さんのおもちゃをそばにお ね 置いてね 寝るだけで、す 好きなゆめ 夢が見られます。
B かわかみ 川上さんのおもちゃはこえ 声やおと 音などをつか 使います。
C かわかみ 川上さんのおもちゃをつか 使うと、みじか 短い時間ね 寝ても、み 見たいゆめ 夢を見ることができ
ます。
D かわかみ 川上さんのおもちゃをか 買うのは、おとな 大人だけです。

(3) 日本では、一年の終わりに建物の中や外をしっかりと掃除する習慣があります。いつも掃除をしている場所だけではなくて、いつもは掃除をしないところまで、全部の掃除をします。昔は、12月13日によく掃除をしました。今では12月の終わりまでに掃除をすれば大丈夫だと考える人が多いです。多くの日本人は、家をきれいにして、いい気分正月をおかえたいと思っています。この掃除は、家だけではなく、会社や学校でも、みんなでいっしょにします。

と
問3 文の内容に合っているものはどれですか。

- A 日本では、一年の終わりにいろいろなところをよく掃除する習慣があります。
- B 昔も今も、日本人はみんな12月13日にしっかりと掃除をします。
- C 一年の終わりにそうじをする理由は、みんな同じです。
- D 会社や学校では、一年の終わりによく掃除をする習慣はありません。

(4) 今から70年ぐらい前に、日本のある村で、お米を作る仕事をしている森田さんの家族が毎日どれぐらい話すかを調べる研究がありました。夕方、ごはんを食べてから寝るまで、三時間ぐらいの間に森田さんの家族はたくさん話をしていました。森田さんの家族は、話をしない時間は、仕事をしていました。70年ぐらい前の日本では、仕事をするとき、話をしない方がいいと言われていました。仕事をしないときも、話をしない人の方がいいと考えられていたそうです。

と
問4 文の内容に合っていないものはどれですか。

- A 森田さんの家族はお米を作っていました。
- B 森田さんの家族が仕事をするとき、あまり話ませんでした。
- C 70年ぐらい前の日本では、仕事のとき、たくさん話をした方がいいと言われていました。
- D 70年ぐらい前の日本では、仕事をするときも、仕事をしないときも、話をしない方がいいと言われていました。